

取組	評価指標内容	アンケート			数値目標	今後の方策・手立て	分析結果	自己評価	委員評価					
		項目	7月	12月										
4 積極的な生徒指導の推進のために	①あいさつの励行を家庭、学校ともに徹底させます。	朝起きて、家族へのあいさつをしっかりと行っている。	3.2 84%	3.2 85%	肯定的意見が100% 平均 84%	○学校・学級通信等による啓発。 ○生徒会の生活委員会による取組。 ○学級懇談や学校行事において挨拶励行の呼びかけ実施。	目標を若干下回った。 100%を目標としているので、肯定的意見84%では目標達成とならない。 今年度新たに設置した質問なので、今後の傾向を見ていきたい。	2	3					
	学校関係者評価委員コメント													
	<ul style="list-style-type: none"> 学校や地域の人達とのあいさつは良くできていると思いますが、なかなか家庭では照れくささもありやりにくいのでは。思春期でもあります。 子どもからあいさつは照れくさいかもしれない、家庭での強化が数値を上げるのではないか。 十分できていると思うが。 もっと少ないと思っていたので安心しました。 「親しき仲にも礼儀あり」。家族とのあいさつは気持ちよい1日になると思います。向上を期待します。 大切な事なので積極的に取り組んで欲しい。 													
	②何事にも積極的に立ち向かっていきようにさせます。	私は、何事にも前向きに挑戦し、粘り強く取り組んでいる。	3.1 88%	3.0 80%	肯定的意見が70% 平均 84%	○体育大会、文化祭等の行事や、その他の学校生活での達成感をもたらせる指導。	目標を十分に達成できた。 昨年度と同様の肯定的意見であった。各学校行事や授業内において、生徒に達成感をもたらせるように心がけているが、更に工夫が必要と考えられる。	4	4					
	学校関係者評価委員コメント													
	<ul style="list-style-type: none"> 何事にも積極的に全力で取組み、達成感を十分味わえる人間になって欲しいと思います。 生徒たちの積極的な姿、一生懸命取り組む姿が行事ごとにみられた。 各行事に活動的に頑張っていると思います。 積極的に前に出る生徒は少ないが、自信があることについては、一生懸命に努力していると思う。 積極的に向かうことは自信につながるのですばらしいと思います。 評価できます。積極的な行動は何事にも通じることです。今以上に向上を目指してください。 目標を十分達せしており、評価に値する。 													
	③家庭と協力しながら基本的な生活習慣や態度を身に付けさせます。	学校で注意されることと、家で注意されることとは同じである。	2.8 77%	2.9 78%	肯定的意見が100% 平均 77%	○学級懇談、学級通信等を活用し、情報の共有化。 ○チャンス指導を生かした生徒指導の推進。	目標を十分に達成できた。 昨年度に比較して肯定的意見が6%下回った。 学級懇談やPTA総会などの直接保護者に話せる機会を通じて連携を図り、学校と家庭で協力して、生徒の育成を図っていくことが必要である。	3	3					
	学校関係者評価委員コメント													
	<ul style="list-style-type: none"> 学級懇談の一層の充実をお願いしたい。 学校と家庭との連携が大切だと思う。 今後の学校の指導を見守りたい。 十分達成していると思う。 毎日の積み重ねです。学校も家庭も指導を続けてください。 日常の生活が習慣化していると思われますので、家庭との連携した指導が必要と思います。 家庭と学校間での積極的な情報交換が必要である。 													